

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 1 月 19 日作成)

小委員会名	都市・地域エネルギーシステム小委員会		主 査 名：湯浅和博 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 都市環境・都市設備運営委員会		委員長名：佐土原 聡 主 査 名：村上公哉
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市、地域におけるエネルギーシステムの先駆的事例の分類、整理 (目的) ・ エネルギーシステムの在り方に関する基礎的議論 ・ 国内外の先駆的事例の抽出と技術的、経済的、社会的指標の検討 ・ システムの分類、整理と将来活用できる類型の作成 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：湯浅和博 (東京工業大学)、幹事：原 英嗣 (国士舘大学)、幹事：小柳秀光 (大成建設)、委員：稲垣景子 (横浜国立大学)、佐土原聡 (横浜国立大学)、下田吉之 (大阪大学)、須藤 諭 (東北文化学園大学)、鳴海大典 (横浜国立大学)、村上公哉 (芝浦工業大学)、三浦秀一 (東北芸術工科大学)、横尾昇剛 (宇都宮大学)、吉田 聡 (横浜国立大学)、吉田友紀子 (名古屋大学)、依田浩敏 (近畿大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2011 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	委員会の開催数が当初計画より減ってしまったが、エネルギーシステムの在り方に関する基礎的議論については、各委員の研究内容の紹介や委員外の話題提供を通して成果を得た。先駆的事例の抽出は不十分であり、次年度に継続する。
委員会活動の問題点 ・ 課題	様々なエネルギーシステムの現場を確認しながら活動を進めることが重要と考えられるが、旅費等の予算が十分とは言えない。次年度以降はアンケート調査の実施等も検討したい。